

2023総統杯ハッカソン-国際トラック

作品募集注意事項

指導機構： 総統府

主催機構： 行政院

共催機構： 数位発展部

実行機構： 台北市コンピュータ協会

西暦2023年 4 月

目次

一、 背景について	3
二、 参加申し込み資格と作業.....	4
三、 選考基準	4
四、 イベントスケジュールと流れ.....	5
五、 報酬	6
六、 イベント公式 WEB サイトと連絡先.....	7
七、 注意事項	7
八、 付属文書	10

一、背景について

(一) イベントの起こり

総統杯ハッカソン・国際トラックは、2019年に総統府が発起して開催してから今年で第5回を迎えています。このハッカソンは年齢や国籍を問わない各分野の人がオープンデータ (Open Data)、テクノロジーを利用し、そして革新的な思考で公共の課題について解決法を提出して、各国家の発展と社会的な必要を解決することを奨励するものです。同時に国境や分野、公私を超えて協力し合うことを促そうという機会でもあり、データを持つ人、データサイエンティストと各分野の専門家など様々な人が交流するものです。世界各地からの参加者の皆さんにデータを提供してもらい、それを利用して革新的な解決方法を提出し、ひいては人々の生活と福祉を向上させ、政治を革新します。

(二) テーマについて

国際トラックは世界の人々が招待の対象です。2023年におけるコンテストのテーマは「Free the Future: Open, Digital & Green」です。国連が宣言した17項目の「持続可能な開発目標 2030」(Sustainable Development Goals, SDGs)に呼応したテーマはそれぞれ次の通りです。

1. 「民主」参加作品は異なるアイデンティティ、価値観、分野または利益の団体とのコミュニケーションとコラボレーションを促進するもの。
2. 「デジタル」参加作品は情報とデータを中心にしたツールと方法の使用を促進するもの。
3. 「ゼロエミッション」参加作品は人為的に生み出された温室効果ガスと人為的に除去された温室効果ガスが同じになることを促進するもの。

参加作品は少なくとも任意の2つのテーマに対応していること。次に例を挙げます。

- 「デジタル」 X 「民主」政府機関の予算データを視覚化して、人々に参考として提供し、予算の効果的な使用の提案に役立てます。
- 「デジタル」 X 「ゼロエミッション」デジタルツールで自身と関連提携機構が管理する温室効果ガス排出データを統計して管理する。
- 「民主」 X 「ゼロエミッション」地元住民と関連する利害関係者を結びつけ、ゼロエミッション実現の方法を共に創出する。
- 「デジタル」 X 「民主」 X 「ゼロエミッション」の例として、各種温室効果ガスのソースを視覚化して、ゼロエミッション実現の方法の分析と提案を大衆に提供する。

二、参加申し込み資格と作業

- (一)誰でも申し込みができます。学术界、産業界、民間一般、政府、メディア等の分野を組み合わせたチームを奨励します。重要なことは、あなたが特定の問題を解決するオープンデータのビジョンとソリューションを持っていることです。
- (二)チームメンバーは3～5名までとします。一人が申し込みできるのは1チームのみで、そのうち1人は代表連絡者です。
- (三)チームメンバーの1名以上は、中華民国の国籍を持たないメンバーにしてください。
- (四)チームの申し込み受理期間は2023年4月19日午前9時(GMT+08:00)から2023年6月16日午後5時(GMT+08:00)までです。ハッカソン公式Webサイト(<https://gov.tw/cYQ>)にて、オンライン申し込みフォームに入力してください。全ての作品コンテンツと関連文書は英語を使用して申し込みを完了してください。

三、選考基準

- (一)実現可能性(30%)

1. 利用シーンの合理性と完全性を提出する。
2. ソリューションの熟成度。
3. 作品の概要説明と成長計画（作品のどの部分がどの作業項目であるか、現在どこまで完成しているか、未完成の作業項目はどれくらい時間をかければ完成するか）などについて提供する。
4. 今後の発展プラン。

（二）革新性（30%）

1. テクノロジー、分析方式または方法の独自性。
2. 既存のソリューションと比較したメリットや効率など。

（三）影響（40%）

1. 解決したい問題の重要性。
2. 目標対象の範囲。
3. 作品の効果とその後延伸する応用について。

（四）加点条件

1. 作品の構想がSDGsの17項目の目標に対応している場合は5点加点（最多）。
2. 参加作品が民間と政府機構の合作である場合は5点加点（最多）。
3. 参加作品が多国籍認証である場合は10点追加（最多）。
4. 上記の加点の幅は審査評価委員が認定する。

四、イベントスケジュールと流れ

（一）活動スケジュール(暫定)

説明	期間
作品募集期間	4月19日 - 6月16日
一次審査	6月19日 - 6月30日

一次審査結果発表	7月上旬まで
指導期間	7月中旬から8月末まで
最終審査	9月末まで
授賞式	9月-10月

(二) その他の説明

主催機構は実際の状況に応じて、各項目のタイムスケジュールを変更します。関連するタイムスケジュールは本ハッカソン公式 Web サイトにて発表します。各チームとも、各項目のスケジュールと発表に十分注意してください。

五、報酬

(一) 予選通過チーム

1. 世界のハッカーとの相互学習と交流。
2. 無料の専門プロフェッショナルによる指導。
 - (1) 1対1の同行型指導
 - (2) 棚卸し協力に必要な技術は対応する技術のコンサルタントを紹介して指導
 - (3) 公的、私的部門提携のためのマッチング協力
 - (4) PoC 完成促進への協力

(二) 卓越チーム

1. 総統府に招待して、総統に優秀な提案をデモしていただきます。
2. 総統より証明書とトロフィーが直接授与されます。
3. 台北またはその他都市の見学に招待します。航空券と宿泊施設は無料で提供します（各チーム2名まで）。
4. 台湾の潜在力ある公的・民間部門と交流できます。

六、 イベント公式 Web サイトと連絡先

作品応募方法、申し込みフォームと関連情報は本ハッカソン公式 Web サイトからダウンロードするか、閲覧できます。参加チームは Web サイト上の最新情報に十分注意してください。[ご質問がある場合は](#)
ph.intrack@gmail.com へメールしていただくか、+886-2-2577-4249 #387、239（内線）までお電話ください。すぐに回答いたします。

七、 注意事項

- (一) チームは申し込みの際、作品応募要項、個人情報収集に関する告知事項と個人情報提供同意書および実行機構の各項目の定めをよく読んでください。チームが申込書を提出すると、主催機構の各項目規定と要求に同意したものとみなされます。
- (二) 申し込みに際して提出する資料は自身で控えを保管して下さい。資料は審査の後に主催機構が調査のために保管し、返却いたしません。
- (三) チームの参加作品はチームの創作となりますが、次の事情がある場合、チームおよび個人が関連する法的責任を負わなければならない、主催機構はその参加資格を取り消すことができます。
 1. 他人が代作したか、または知的財産権等の権利を侵害していると検挙または告発され、かつそれが具体的に事実であった場合。
 2. コンテンツがわいせつ、暴力、ポルノ、誹謗、人種差別またはその他公共の秩序と善良な風俗に背いている場合。
 3. 他人の名誉または事業の信用を侵犯したり損失を与えたりした場合。
 4. 参加作品が関係する資料の取得または運用で個人の保護規定に違反している場合。
 5. その他法律で強制されているか、禁止されている場合。
- (四) チームの参加作品の知的財産権は参加チームまたはメンバー個人の

所有となります。権利の配分はチーム内で定めて下さい。主催機構は介入しません。ただしチームが提出した作品のファイルと関連情報については、総統杯ハッカソンに関するPR活動、教育またはその他非営利目的の利用のために主催機構と実行機構に無償で権利を供与することに同意します。これには関連イベントの記録のために参加チームを撮影したり、参加チームに関連する写真や動画の提供を求めたりし、ならびに参加の成果、個人の肖像、氏名と音声などを使用、編集、印刷、展示、宣伝、報道、出版または公開することとこれらに含まれない事項も含まれます。著作人格の中傷に及ばない場合、主催機構に対して参加メンバーは著作人格権を行使できません。

(五)参加作品が対外販売されていたり、その他コンテストで受賞していたりした場合、本ハッカソンに参加する際には50%程度の修正変更が施されている必要があります。参加作品の修正変更の程度が50%以上に達していないと実行機構が認定した場合、主催機構は参加、報酬の授与、受賞資格等を取り消す権利を保留します。

(六)申し込み管理、本ハッカソン開催中の身分確認、ハッカソンの連絡、総統杯ハッカソン関連情報のPRと関連する事務作業の目的のため、主催機構は参加チームメンバーの個人情報収集、処理、利用できるものとし、主催機構は個人情報収集目的の必要な合理的範囲内において、総統杯ハッカソンに関する情報を継続してプッシュ配信し、前述の収集の目的が消失するまでこれを利用できます。

(七)申し込みは必ず詳細かつ実際の個人情報を提供し、第三者の情報を不正に使用したり、盗用したりすることはできません。不実または不正確であった場合、主催機構と実行機構はいずれもホンハッカソンへの参加資格を取り消すことができます。主催機構と実行機構または第三者に関連する権益を損なうことがあれば、チームおよび個人自身でその関連する法的責任を負います。

- (八)一次審査を通過したチームは主催機構と実行機構による指導、実作成果展示、表彰、メディアでのPRと関連するPR活動に協力し、作品の展示とその後の効果の追跡をする必要があります。
- (九)参加チーム内の分業や権利と義務の配分に関するすべての疑問や争議はチーム自身で処理し、主催機構と実行機構とは無関係とします。
- (十)参加チームメンバーが報酬等の資格を確実に取得できるよう、メンバーの異動は主催機構と実行機構が指定した時間内に完了してください。主催機構と実行機構およびチームのその他メンバーの書面による同意が無ければ、本ハッカソンの権利と義務を譲渡することはできません。
- (十一)本ハッカソン開催期間中に自然災害やその他不可抗力の要素が発生して本ハッカソンの開催に影響する場合、主催機構は状況に応じて本ハッカソンに関するタイムスケジュールと実施方法を変更する権利を有します。
- (十二)本作品応募要項と各規定項目の解釈と使用については主催機構が最終的な解釈権を保有しています。関連するいかなる争議もすべて中華民国法律を適用するとともに、台湾台北地方法院を第一審の管轄裁判所とします。
- (十三)チームの活動参加は作品応募方法、個人情報収集に関する告知事項と個人情報提供同意書および主催機構の各規定項目に同意したものとみなされます。すべての争議は主催機構が最終的な解釈権を保有します。本ハッカソン開催中、関連規定の適用に疑問が生じるか、その他不十分な事項があった場合、主催機構と実行機構は実際の状況に応じて、修正を施したり、追加説明を提出したりして、本ハッカソン公式Webサイト (<https://gov.tw/cYQ>) にて発表し、別途書面で通知しません。

八、 付属文書

(一) 申し込み表内容の参考 (オンライン記入)

1. チーム情報

- (1) チーム名
- (2) 参加メンバーの基本情報。氏名、連絡先 E-mail、国籍と現在の居住国 (連絡担当者として1名記入する)

2. 作品情報

- (1) 作品名
- (2) 作品紹介
- (3) 対応する中心テーマ
- (4) 対応する SDGs 目標
- (5) 解決したい問題とその重要性
- (6) 関連する利害関係者とその果たす役割 (ソリューションの目標とする使用対象が誰か、そしてなぜ目標とする使用対象に選んだのかも併せて強調してください)
- (7) ソリューション機能の説明 (シチュエーションで目標とする対象がどのようにソリューションを使用するかを強調し、問題がどのように解決されるのかを説明してください)
- (8) その他既存のソリューションとの違い
- (9) 見込める成果 (成果を数値化してください)

3. 作品の熟成度

- (1) 発展段階
- (2) 作品の違いの説明（作品を外部に販売していたら、本ハッカソンに参加するためにどのような変更を施したのかを特に説明して下さい）
- (3) 作品へのリンクまたは動画の展示（複数ある場合は「;」で区切ってください）
- (4) 既存の検証シチュエーション（公的部門があれば、標示して説明してください）
- (5) 既存の検証結果（効果を数値化して強調してください）

4. 後続計画

- (1) 作品 PR 計画
- (2) 商談済みの提携機構（公的部門があれば、標示して説明してください）
- (3) 予定提携機構

5. 指導ニーズ

- (1) オープンデータニーズ
- (2) 技術または分野の知識ニーズ

- (3) 公的部門とのマッチングニーズ（提携を希望する公的部門の種類と提携方法を説明してください）

6. オープンデータ

- (1) 使用するオープンデータのソース（複数ある場合は「；」で区切ってください）
- (2) オープンデータの修正提案（作品が台湾のオープンデータを使用している場合、修正の提案も提供してください）
- (3) オープンデータの提供（作品が台湾のオープンデータを使用している場合、整理後のオープンデータリンクをその他の人が使用できるよう提供してください。複数ある場合は「；」で区切ってください）

(二) 個人情報収集に関する告知事項と個人情報提供同意書

数位發展部はプロジェクト実行機構である台北市コンピュータ協会に2023年総統杯ハッカソン・国際トラック（以下本プロジェクト）を委託するにあたり、個人情報保護法と関連する個人情報保護規定に対応するため、あなたから個人情報を収集する前に法に従って下記事項を告知します。「同意する」にチェックマークを付けると、あなたがすでに本同意書のすべての内容を読み、理解して受け入れることを示します。

一、収集の目的と種別

本プロジェクトに関する、関連情報統計分析 を収集する目的のため、あなたの下記の個人情報種別である氏名、性別、E-mail、電話番号、携帯電話番号、郵送住所、身分証明書番号、国籍、パスポート番号と業務情報などを取得する必要があります。

二、個人情報を使用する期間、地域、対象と方法

あなたの個人情報が国際業務または活動に関係する場合を除き、本機関（機構）が中華民国の領域内で上記収集目的の必要な合理的範囲内で前述の収集の目的が消失するまでとする。

三、当事者の権利の行使

個人情報保護法第3条に基づき、あなたはプロジェクト実行機構に対して、あなたの個人情報の検索と閲覧、複製本の製本、補充と訂正、収集/

処理/使用または削除を要求できる。

四、個人情報を提供しないことによる権益への影響

正しい個人情報を提供しないか、提供した個人情報が正しくない場合、または個人情報の収集、処理、利用、削除や、サービス情報の購読取り消しを要求する場合、本機関（構）は収集を目的とした関連サービスを提供できません。

五、各通知サービス、関連情報の送信停止はメッセージコンテンツが提供する購読取り消しリンクから通知できます。勤務時間にプロジェクト実行機構の本ハッカソン担当者（電話(02)2577-4249、内線：387）に連絡して、この個人情報声明に違反した行為を知らせることもできます。

提供に同意する個人情報

一、私は上記の告知事項を読んで理解するとともに、「同意する」にチェックマークを付けて列記した目的のために必要な合理的範囲内で本人の個人情報を収集、処理、利用する権限を貴機関（機構）に供与します。

二、私はこの同意書が個人情報保護法と関連法規の要求に合致していることを理解するとともに、貴機関（機構）が保管して、後の調査の証拠に使用するために提供することに同意します。

私は個人情報収集の告示事項と個人情報提供同意書を詳細に読んでおり、これに同意します。